

平成27年6月30日

各 位

会社名	フタバ産業株式会社
代表者名	取締役社長 三島 康博
コード番号	7241 東証・名証第1部
お問合せ先	上席執行役員 小木曾 伸一 TEL (0564) 31-2211

(訂正) 「平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成23年8月8日に開示いたしました「平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由および経緯

訂正の理由および経緯につきましては、平成27年6月30日付け「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東名
コード番号 7241 URL <http://www.futabasangyo.com>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三島 康博
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 康夫 TEL 0564-31-2211
四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	70,097	△25.9	△1,224	—	△1,804	—	△3,044	—
23年3月期第1四半期	94,571	31.6	2,820	—	1,014	—	△767	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △1,393百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △1,379百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第1四半期	円 銭 △43.52	円 銭 —
23年3月期第1四半期	円 銭 △10.97	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第1四半期	百万円 222,085	百万円 49,787	% 16.8
23年3月期	216,966	51,542	17.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 37,364百万円 23年3月期 38,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	158,000	△16.7	△600	—	△1,200	—	△2,700	—	△38.60
通期	370,000	△0.9	9,400	△20.9	8,500	0.2	3,900	16.5	55.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名)、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	70,049,627株	23年3月期	70,049,627株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	93,305株	23年3月期	93,077株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	69,956,453株	23年3月期1Q	69,957,188株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。業績に関する事項は、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

「参考」平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 （累計）	107,000	△14.1	△1,500	—	△1,000	—	△1,000	—	△14.29
通 期	247,000	1.0	2,800	△14.6	3,300	56.9	3,300	119.9	47.17

（注）直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 有

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び四半期包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 「参考」四半期財務諸表	9
(1) (要約)四半期貸借対照表	9
(2) (要約)四半期損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国、インドを初めとした新興国において内需を中心とする景気拡大が続いているものの、中東・北アフリカ情勢不安による原油価格の上昇や欧州経済の金融問題、米国の雇用問題や財政赤字の拡大もあり、先行き不透明な状況であります。

国内経済は、東日本大震災の影響による生産拠点の被災や電力供給不足による生産活動の停滞、円高等の影響もあり、厳しい状況となりました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、世界的な需要は回復基調にありますが、東日本大震災の影響により、各カーメーカーの生産が停止・縮小する等、大きな影響を受けております。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、物流費の低減などの改善等、グループ一丸となり、取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上につきましては、東日本大震災の影響による生産縮小により、売上高は、700億円（前年同四半期比25.9%減）となり、利益につきましては、営業損失12億円（前年同四半期は28億円の営業利益）、経常損失18億円（前年同四半期は10億円の経常利益）、四半期純損失は30億円（前年同四半期は7億円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、432億円と前年同四半期に比べ174億円(28.7%減)の減収となりました。セグメント損失は24億円(前年同四半期は0億円のセグメント利益)となりました。

②北米

売上高は67億円と前年同四半期に比べ58億円(46.5%減)の減収となりました。セグメント損失は6億円(前年同四半期は6億円のセグメント利益)となりました。

③欧州

売上高は64億円と前年同四半期に比べ7億円(9.9%減)の減収となりました。セグメント利益は2億円(23.5%減)となりました。

④アジア

売上高は154億円と前年同四半期に比べ7億円(4.7%減)の減収となりました。セグメント利益は15億円(15.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、東日本大震災からの回復基調の影響による売上債権の増加等により、前連結会計年度末に比べて51億円増加し、2,220億円となりました。負債については、借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて68億円増加し、1,722億円となりました。純資産については、為替換算調整勘定の増加もありましたが、四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて17億円減少し、497億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、第1四半期の実績を踏まえ、当第1四半期連結会計期間において第2四半期累計期間及び通期の業績を連結・個別ともに修正しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社における税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法により計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,727	18,952
受取手形及び売掛金	38,445	43,211
製品	3,681	3,529
仕掛品	8,850	8,720
原材料及び貯蔵品	3,001	3,342
繰延税金資産	9	3
その他	6,999	6,519
貸倒引当金	△102	△109
流動資産合計	77,611	84,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,439	29,239
機械装置及び運搬具(純額)	54,645	52,909
工具、器具及び備品(純額)	6,398	5,745
土地	14,657	14,690
リース資産(純額)	4,319	3,853
建設仮勘定	7,085	8,242
有形固定資産合計	116,545	114,680
無形固定資産	413	707
投資その他の資産		
投資有価証券	17,407	17,497
長期貸付金	2,054	2,055
繰延税金資産	1,057	1,042
その他	4,581	4,639
貸倒引当金	△2,706	△2,706
投資その他の資産合計	22,394	22,527
固定資産合計	139,354	137,915
資産合計	216,966	222,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,550	41,059
短期借入金	39,313	43,722
1年内返済予定の長期借入金	12,679	9,583
リース債務	3,109	3,500
未払法人税等	686	729
未払消費税等	385	302
未払費用	6,998	8,268
役員賞与引当金	30	7
リコール損失引当金	160	115
その他	6,773	7,141
流動負債合計	112,687	114,430
固定負債		
長期借入金	33,971	38,897
リース債務	1,919	1,484
繰延税金負債	7,404	7,951
退職給付引当金	8,584	8,686
役員退職慰労引当金	79	61
資産除去債務	189	189
その他	587	597
固定負債合計	52,736	57,867
負債合計	165,423	172,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	12,382	12,382
利益剰余金	13,095	11,658
自己株式	△146	△146
株主資本合計	37,152	35,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,442	5,287
為替換算調整勘定	△4,516	△3,638
その他の包括利益累計額合計	925	1,649
少数株主持分	13,465	12,423
純資産合計	51,542	49,787
負債純資産合計	216,966	222,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	94,571	70,097
売上原価	87,513	67,697
売上総利益	7,058	2,399
販売費及び一般管理費	4,237	3,624
営業利益又は営業損失(△)	2,820	△1,224
営業外収益		
受取利息	24	50
受取配当金	89	100
作業くず売却益	139	149
雑収入	88	142
営業外収益合計	342	442
営業外費用		
支払利息	664	426
デリバティブ評価損	27	13
持分法による投資損失	20	29
為替差損	1,101	413
雑損失	334	139
営業外費用合計	2,148	1,021
経常利益又は経常損失(△)	1,014	△1,804
特別損失		
投資有価証券評価損	428	226
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	189	—
その他	47	—
特別損失合計	665	226
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	349	△2,030
法人税等	402	526
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52	△2,556
少数株主利益	714	488
四半期純損失(△)	△767	△3,044

四半期連結包括利益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52	<u>△2,556</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,035	△153
為替換算調整勘定	△286	1,216
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	99
その他の包括利益合計	△1,327	1,163
四半期包括利益	<u>△1,379</u>	<u>△1,393</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,102	<u>△2,260</u>
少数株主に係る四半期包括利益	722	867

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	58,546	12,681	7,187	16,155	94,571	—	94,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,139	—	0	104	2,244	△2,244	—
計	60,686	12,681	7,188	16,260	96,816	△2,244	94,571
セグメント利益	55	609	348	1,797	2,810	9	2,820

- (注) 1 セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	41,410	6,788	6,479	15,417	70,097	—	70,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,873	0	0	72	1,945	△1,945	—
計	43,283	6,788	6,479	15,489	72,042	△1,945	70,097
セグメント利益 又は損失(△)	△2,435	△675	266	1,527	△1,317	92	△1,224

- (注) 1 セグメント利益の調整額92百万円は、セグメント間取引消去であります。
2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度において持分法非適用会社であった協祥機械工業(株)は、重要性が認められるため、当第1四半期連結会計期間から持分法を適用しております。この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において利益剰余金が1,817百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が11,658百万円となっております。

4. 「参考」四半期個別財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第1四半期 会計期間末 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産	42,763	49,213
固定資産	99,761	98,612
資産合計	142,525	147,826
負債の部		
流動負債	72,230	76,941
固定負債	39,295	42,852
負債合計	111,526	119,794
純資産の部		
株主資本	25,556	22,742
評価・換算差額等	5,442	5,288
純資産合計	30,998	28,031
負債純資産合計	142,525	147,826

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	60,089	42,850
売上原価	57,011	42,429
売上総利益	3,078	421
販売費及び一般管理費	2,710	2,273
営業利益又は営業損失(△)	367	△1,851
営業外収益	383	302
営業外費用	1,486	811
経常損失(△)	△734	△2,359
特別利益	—	—
特別損失	1,061	226
税引前四半期純損失(△)	△1,796	△2,585
法人税等	25	18
四半期純損失(△)	△1,822	△2,604

(訂正前)



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東名
コード番号 7241 URL <http://www.futabasangyo.com>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三島 康博
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 康夫 TEL 0564-31-2211
四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	70,097	△25.9	△1,224	—	△1,804	—	△2,818	—
23年3月期第1四半期	94,571	31.6	2,820	—	1,014	—	△767	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △1,167百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △1,379百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第1四半期	円 銭 <u>△40.29</u>	円 銭 —
23年3月期第1四半期	円 銭 <u>△10.97</u>	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第1四半期	百万円 <u>222,311</u>	百万円 <u>50,013</u>	% <u>16.9</u>
23年3月期	216,966	51,542	17.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 37,590百万円 23年3月期 38,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	158,000	△16.7	△600	—	△1,200	—	△2,700	—	△38.60
通期	370,000	△0.9	9,400	△20.9	8,500	0.2	3,900	16.5	55.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名)、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	70,049,627株	23年3月期	70,049,627株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	93,305株	23年3月期	93,077株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	69,956,453株	23年3月期1Q	69,957,188株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。業績に関する事項は、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

「参考」平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 （累計）	107,000	△14.1	△1,500	—	△1,000	—	△1,000	—	△14.29
通 期	247,000	1.0	2,800	△14.6	3,300	56.9	3,300	119.9	47.17

（注）直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 有

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び四半期包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 「参考」四半期財務諸表	9
(1) (要約)四半期貸借対照表	9
(2) (要約)四半期損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国、インドを初めとした新興国において内需を中心とする景気拡大が続いているものの、中東・北アフリカ情勢不安による原油価格の上昇や欧州経済の金融問題、米国の雇用問題や財政赤字の拡大もあり、先行き不透明な状況であります。

国内経済は、東日本大震災の影響による生産拠点の被災や電力供給不足による生産活動の停滞、円高等の影響もあり、厳しい状況となりました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、世界的な需要は回復基調にありますが、東日本大震災の影響により、各カーメーカーの生産が停止・縮小する等、大きな影響を受けております。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、物流費の低減などの改善等、グループ一丸となり、取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上につきましては、東日本大震災の影響による生産縮小により、売上高は、700億円（前年同四半期比25.9%減）となり、利益につきましては、営業損失12億円（前年同四半期は28億円の営業利益）、経常損失18億円（前年同四半期は10億円の経常利益）、四半期純損失は28億円（前年同四半期は7億円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、432億円と前年同四半期に比べ174億円(28.7%減)の減収となりました。セグメント損失は24億円(前年同四半期は0億円のセグメント利益)となりました。

②北米

売上高は67億円と前年同四半期に比べ58億円(46.5%減)の減収となりました。セグメント損失は6億円(前年同四半期は6億円のセグメント利益)となりました。

③欧州

売上高は64億円と前年同四半期に比べ7億円(9.9%減)の減収となりました。セグメント利益は2億円(23.5%減)となりました。

④アジア

売上高は154億円と前年同四半期に比べ7億円(4.7%減)の減収となりました。セグメント利益は15億円(15.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、東日本大震災からの回復基調の影響による売上債権の増加等により、前連結会計年度末に比べて53億円増加し、2,223億円となりました。負債については、借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて68億円増加し、1,722億円となりました。純資産については、為替換算調整勘定の増加もありましたが、四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて15億円減少し、500億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、第1四半期の実績を踏まえ、当第1四半期連結会計期間において第2四半期累計期間及び通期の業績を連結・個別ともに修正しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社における税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法により計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,727	18,952
受取手形及び売掛金	38,445	43,211
製品	3,681	3,529
仕掛品	8,850	8,720
原材料及び貯蔵品	3,001	3,342
繰延税金資産	9	3
その他	6,999	6,739
貸倒引当金	△102	△109
流動資産合計	77,611	84,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,439	29,239
機械装置及び運搬具(純額)	54,645	52,909
工具、器具及び備品(純額)	6,398	5,745
土地	14,657	14,690
リース資産(純額)	4,319	3,853
建設仮勘定	7,085	8,242
有形固定資産合計	116,545	114,680
無形固定資産	413	707
投資その他の資産		
投資有価証券	17,407	17,503
長期貸付金	2,054	2,055
繰延税金資産	1,057	1,042
その他	4,581	4,639
貸倒引当金	△2,706	△2,706
投資その他の資産合計	22,394	22,533
固定資産合計	139,354	137,921
資産合計	216,966	222,311

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,550	41,059
短期借入金	39,313	43,722
1年内返済予定の長期借入金	12,679	9,583
リース債務	3,109	3,500
未払法人税等	686	729
未払消費税等	385	302
未払費用	6,998	8,268
役員賞与引当金	30	7
リコール損失引当金	160	115
その他	6,773	7,141
流動負債合計	112,687	114,430
固定負債		
長期借入金	33,971	38,897
リース債務	1,919	1,484
繰延税金負債	7,404	7,951
退職給付引当金	8,584	8,686
役員退職慰労引当金	79	61
資産除去債務	189	189
その他	587	597
固定負債合計	52,736	57,867
負債合計	165,423	172,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	12,382	12,382
利益剰余金	13,095	11,884
自己株式	△146	△146
株主資本合計	37,152	35,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,442	5,287
為替換算調整勘定	△4,516	△3,638
その他の包括利益累計額合計	925	1,649
少数株主持分	13,465	12,423
純資産合計	51,542	50,013
負債純資産合計	216,966	222,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	94,571	70,097
売上原価	87,513	67,697
売上総利益	7,058	2,399
販売費及び一般管理費	4,237	3,624
営業利益又は営業損失(△)	2,820	△1,224
営業外収益		
受取利息	24	50
受取配当金	89	100
作業くず売却益	139	149
雑収入	88	142
営業外収益合計	342	442
営業外費用		
支払利息	664	426
デリバティブ評価損	27	13
持分法による投資損失	20	29
為替差損	1,101	413
雑損失	334	139
営業外費用合計	2,148	1,021
経常利益又は経常損失(△)	1,014	△1,804
特別損失		
投資有価証券評価損	428	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	189	—
その他	47	—
特別損失合計	665	—
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	349	△1,804
法人税等	402	526
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52	△2,330
少数株主利益	714	488
四半期純損失(△)	△767	△2,818

四半期連結包括利益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52	<u>△2,330</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,035	△153
為替換算調整勘定	△286	1,216
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	99
その他の包括利益合計	△1,327	1,163
四半期包括利益	<u>△1,379</u>	<u>△1,167</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,102	<u>△2,034</u>
少数株主に係る四半期包括利益	722	867

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	58,546	12,681	7,187	16,155	94,571	—	94,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,139	—	0	104	2,244	△2,244	—
計	60,686	12,681	7,188	16,260	96,816	△2,244	94,571
セグメント利益	55	609	348	1,797	2,810	9	2,820

(注)1 セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	41,410	6,788	6,479	15,417	70,097	—	70,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,873	0	0	72	1,945	△1,945	—
計	43,283	6,788	6,479	15,489	72,042	△1,945	70,097
セグメント利益 又は損失(△)	△2,435	△675	266	1,527	△1,317	92	△1,224

(注)1 セグメント利益の調整額92百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度において持分法非適用会社であった協祥機械工業(株)は、重要性が認められるため、当第1四半期連結会計期間から持分法を適用しております。この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において利益剰余金が1,817百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が11,884百万円となっております。

4. 「参考」四半期個別財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第1四半期 会計期間末 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産	42,763	49,433
固定資産	99,761	98,618
資産合計	142,525	148,052
負債の部		
流動負債	72,230	76,941
固定負債	39,295	42,852
負債合計	111,526	119,794
純資産の部		
株主資本	25,556	22,968
評価・換算差額等	5,442	5,288
純資産合計	30,998	28,257
負債純資産合計	142,525	148,052

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	60,089	42,850
売上原価	57,011	42,429
売上総利益	3,078	421
販売費及び一般管理費	2,710	2,273
営業利益又は営業損失(△)	367	△1,851
営業外収益	383	302
営業外費用	1,486	811
経常損失(△)	△734	△2,359
特別利益	—	—
特別損失	1,061	—
税引前四半期純損失(△)	△1,796	△2,359
法人税等	25	18
四半期純損失(△)	△1,822	△2,378